

平成 28 年度 事業報告書

平成 28 年度は、社会福祉法人制度の議論が細かくされていく中で、それをもとに社会福祉法人がどうあるべきかを検討し、情報発信を行っていく必要があります。

特に、地域貢献事業として社会福祉法人の取り組みが位置づけられ、今後は社会福祉充実残額を下に事業資金についても明確にし、地域のニーズを見極めながら、事業の充実を図っていく必要があります。

様々な重度障害の方に対応した支援を提供できるよう、基本を見直し、スキルアップの研修等を実施しながら職員の質の向上を図り、利用者様のニーズと権利擁護尊厳の保持に努め、充実した生活を営むことができるよう環境づくりに取り組みました。

福祉施設職員による障害者虐待等の問題がある昨今で、利用者様が安全に安心して暮らせる施設運営を目指す防犯対策を確実に行うと共に、自立支援のために各利用者様の基本的習慣を関係職員と共に詳細に再検討し、具体的な支援やサービス提供に努めました。

職員の外部研修や施設内研修も積極的に参加しております。

すずしろの里庭園の完成と共に、自然とのふれあい、地域との関わりを持つための各種イベントの開催、地域行事への参加、買い物等を実施し、利用者様の楽しむ機会を増やすことに取り組みました。具体的には、利用者様の希望に沿った場所等への買い物支援、錦江町夏祭りでの花火大会・田代やまんなか音楽祭・鹿児島市で開催された風船バレーボール大会への参加や、ドライブなどの外出支援、施設では職員手作りのソーメン流しや秋祭り・イルミネーション点灯式・クリスマスの集い・春花祭りなど、利用者の皆様が日常生活面での楽しみをもって頂けるよう各行事に取り組みました。

利用者様の憩いの場として季節の花の観賞、景観を楽しんで頂く散策が迅速に対応できるよう、屋外の環境美化、施設内の環境美化に取り組み、利用者様個々の身体状況に応じた環境整備に取り組んでおります。

給食等についても、趣向を凝らした変化のある食事提供を行い、各種行事等でも楽しい給食を提供できるように努めながら、食中毒の予防にも細心の注意に努めました。

(利用者様に対する具体的な事業実施状況)

1. 日常生活の基本的習慣

利用者様の自立支援を主眼に、個別支援計画の作成を行いました。

また、利用者様個々の支援内容についても詳細を検討し、生活支援員全員参加の支援会議において徹底した共通認識をもつよう努めました。

2. ご家族との連携、連絡、相談体制の強化

ご家族に対し、利用者様の健康状態、施設でのご様子等、外出支援や入院支援等の相談・連絡・連携を密にし、苦情相談等もスタッフ会議等にて検討を行い、こまめに取り組みました。

3. 地域社会との交流

町のイベント・施設間交流の風船バレーボール大会参加や希望外出などの買い物・ドライブなど外出支援も実施し、多くの利用者様が施設外の人々と交流を図ることができました。

また慰問や施設行事等へのご協力など、地域住民の方々にも積極的に参加して頂きました。

今後は、職場体験学習の受け入れなど、地域に開かれた施設を目指し、交流拡大していきます。

4. 生きがい対策

社会参加の一環として地域社会との交流に積極的に取り組み、施設内での生活時間の中にサークル活動として音楽や、創作をはじめ季節を感じれる催し、外部講師をお招きした生け花教室の開催、天候の良い日などはオープン喫茶などを実施し、庭園を活用した屋外散策等、生きがいとゆとりを感じて頂けるよう努めました。

5. 日常生活動作

日常生活動作の維持及び向上を図るため、理学療法士より利用者様のリハビリを週 2 回(木・土)実施しました。また、理学療法士の指導計画に基づいて、専任職員が日々自己訓練を実施し、残存機能の維持に努めました。

癒しの時間や四肢のむくみ対策として、アロマ・マッサージや専門職によるフットマッサージも提供しました。

6. 健康管理

感染予防対策や健康管理体制については、支援会議を活用し職員の意識・対応統一に努めました。

口腔ケアにも力を注ぎ、歯科医によるブラッシング指導を毎月 2 回実施するなど、常時健康管理意識を持ち、関係医療機関の指導の下、誤嚥性肺炎の予防にも取り組みました。

7. 栄養指導

給食サービスについても栄養面だけでなく、味や彩りなどに工夫を行い、誕生会は毎月実施し、楽しい食事時間に利用者様は喜んで頂けております。

また嗜好調査や咀嚼力の低下などから、関係職員と連携を図りながら検討を踏まえ、栄養指導の面でも充実した食事提供ができています。

衛生面でも職員が細心の注意を払い食中毒の予防に取り組みました。

8. 広報活動

すずしろの里ホームページにて、各行事や勉強会等の状況を報告しております。

大隈半島・鹿児島市内など、新卒職員採用のための学校訪問や施設入所待機者募集のため病院訪問なども実施し、広報活動に取り組みました。

1. 施設概要

(1) 所在地 鹿児島県肝属郡錦江町神川 1619 番地

(2) 事業及び定員

ア. 施設入所支援 50名

イ. 生活介護 50名

ウ. 短期入所 2名

(3) 事業開始年月日

平成 24 年 4 月 1 日 (施設入所支援, 生活介護, 短期入所)

2. 施設の利用状況 (平成 28 年度月別利用者数)

(各月末日現在 単位: 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生活介護 施設入所	47	46	47	47	48	48	47	45	43	43	43	42	45.5

3. 利用者の状況

(平成 29 年 5 月末日現在 単位: 人)

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計	平均
男性	0	0	1	3	5	14	23	5.4
女性	0	0	0	4	5	11	20	5.4

4. 年代別利用者様状況

(平成 29 年 5 月末日現在 単位: 人)

	20 歳～29 歳		30 歳～39 歳		40 歳～49 歳		50 歳～59 歳		60 歳～64 歳		65 歳以上		合計人数		平均年齢	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人数	1	0	1	0	2	2	3	3	8	6	8	9	23	20	61.2	65.3
	1		1		4		6		14		17		43		63	

5. 職員配置

(平成 29 年 5 月末日現在 単位: 人)

職種	施設長	サピ管 (事務長)	医師	事務員	生活支援員	看護師	作業療法士	栄養士	調理員
人数	1	1	1 (嘱託)	2	26	4	1 (非常勤)	2	6

6. 来園者数 (すずしろ庭園) 平成 29 年 4 月末日

473 人